

まるいん通信

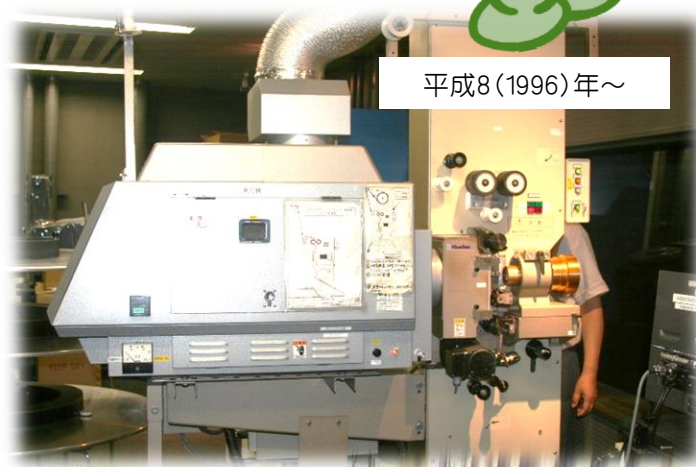
発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911



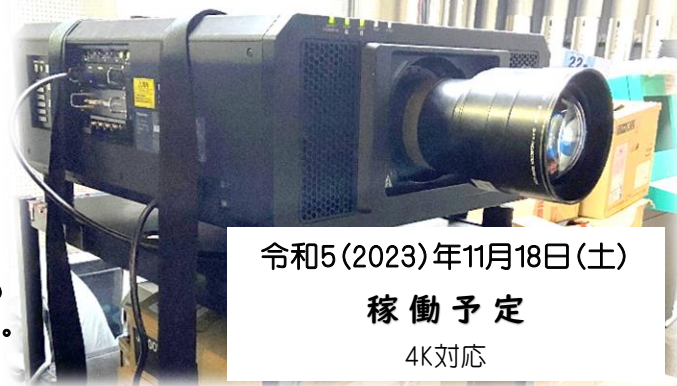
映写機が新しくなります



平成24(2012)年～



平成8(1996)年～



令和5(2023)年11月18日(土)

稼働予定

4K対応

30年に亘り放映してきた「森と水のシンフォニー」もリニューアルに向けて準備中です(2月頃発表予定)。

職員募集（事務員）

令和6（2024）年度採用の事務員を募集しております。

応募資格・応募方法などの詳細は、QRコードを読み取ってご確認ください。

【給与関係】

基本給： 月額153,900円～

賞 与： 基本給の4.37月分[夏2.185月分・冬2.185月分]
ただし、1年目は基本給の2.8405月[夏0.6555月分・冬2.185月分]

手 当： 扶養手当・住居手当・通勤手当・野外活動手当・超過勤務手当

退職金： 中小企業退職金共済から支給

保険等： 雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金

募集期限：令和5（2023）年12月6日（水） 午後5時必着





『環境とは、自然と人間の関係性のこと。』

インストラクター 小泉 沙織（りん）

今、私たちの暮らす日本では、日本の国のことだけではなく、世界中や地球全体で起こっている様々な環境問題がメディア等で多く取り上げられています。環境問題とは、「人々の活動によって地球環境に変化が生じて起こる問題のこと」を言い、気候変動や海洋汚染、生物多様性の危機などがあげられます。直接的に関係がなく身近なものではないかもしれませんが、みなさんも日々の暮らしの中で、新聞やニュース、SNSなどを通じて、環境問題について多少は触れる機会があるのではないのでしょうか。

その時、“環境問題”という言葉から、どんなイメージをしますか？また、どんな情報を見ることが多いのでしょうか？言葉からもわかるように、“汚染”や“危機”など、不安な状態を連想させ、マイナスで暗いイメージをされる方が多いと思います。たしかに、地球温暖化による異常気象や災害など、環境問題とは、人々の生活に深刻な影響を与えるものになります。

しかし、一方で世界中で地球の環境に悪影響が及んでいる中、SDGsをはじめ、持続可能な社会に向けて、あらゆる取組が行われています。その中でも、あまり報道されていないだけで、実は明るいニュースがあることをご存知でしょうか。たとえば、化学物質による破壊で問題となっているオゾン層ですが、現在回復傾向にあることが国連で明らかにされています。他にも、沖縄のサンゴ礁白化の回復や日本のCO2排出量の減少など、解決まではいかずとも、小さくても前向きな変化が実際に確認されています。

ここ屋久島は、人と自然との距離がとても近く、関係性も深い環境にあると私は感じています。何千年も前から人々はこの島で暮らし、世界自然遺産に登録されるほど“豊かで美しい自然”と共生してきたところに価値があります。“環境”という言葉を地球規模の大きな視点ではなく、私たちの住む屋久島として捉え、目の前に広がる大自然や自分とその周りにいる大切な人たちにとってより良い選択や行動を心がけてみることも、大切な一歩になると思います。（参考：Forbs JAPAN、SDGs MAGAZINE、ecotopia）



ダウンロード数
2,000突破

ダウンロード無料

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう



屋久島を想う

研修課 課長
流合 克朗



理科教師が本職の私にとって、屋久島のフィールドはたいへん興味深い。

生物の多様性や分類、岩石や地層のつくりなど、屋久島では直接見て、触れることができる。「なるほど、こういうことか！」。理論と体験が一致したとき、学びは深まることを日々実感している。

先日、夜の永田浜で5時間ほど空を見上げた。北の夜空、遮るものは何もない。カシオペア座が昇り、まもなく北斗七星が沈んでいく。鹿児島の本土では北の水平線を見ることはできない。「北極星を中心に反時計回りに回転しているように見える」まさに教科書どおり。頭ではわかっている、自身で体感したのは初めてだった。感激した。屋久島のフィールドは本当に素晴らしい。



【11月・12月の休館日】屋久島環境文化村センター

11月:6日（月）・13日（月）・20日（月）・27日（月）

12月:4日（月）・11日（月）・18日（月）・25日（月）・28日（木）～1/1（月）:1/2（火）開館